

環境と健康の身近な課題をテーマに自由集会

水・食品・骨に関する話題を提供

夏季大学



タール色素を入れた化学合成添加物（参加者から見て右側）の試験管はほとんど色調の変化が見られなかった。

夏季大学「目録の夜は」出張講座「情報紙『環境と健康』からこんにちは」と題して自由集会が行われた。これまでに連載してきた情報紙記事の中から環境と健康に係る身近な話題を選び、当協会の職員が詳しい解説や情報を提供しようというもの。

「食品表示にまつわるお話」 環境生活センター分析二課

着色料などの食品添加物の実験を交えながら、加工食品の栄養成分表示やアレルギー表示、添加物表示などについて解説した。

食品の表示は製造者・販売者・輸入者が、消費者に発信する情報であり、消費者にとっては品質や安全性を見極める重要な情報である。例えば「原材料」の表示では、遺伝子組換え農産物やアレルギー物質の有無、原料の原産地を示すことが義務付けられている。「高カルシウム」や「低脂肪」など、加工食品の栄養成分を強調する際には、それらの値が健康増進法に定める基準を満たす必要がある。

食品添加物の実験では、見た目にはそっくりなピンク色の化学合成添加物（タール色素）と天然色素（シン）をそれぞれ試験管に入れ、薬品を加えてpHを変化させることで色調がどう変わるかを比較した。化学合成添加物は色調がほとんど変化しなかったが、天然添加物は変化すること、製品によっても色味にばらつきが生じることもわかった。

「飲料水のいろは」 環境生活センター分析二課

おいしい飲料水を作り出す浄水場の仕組みや、飲料水の安全を保つために当協会が行っている水質検査について解説した。

浄水場には、微生物の生息する砂の層をゆくり通過させる緩速ろ過、薬品を加えて汚れの成分を沈殿させる急速ろ過、特殊な膜を通過させる膜ろ過があり、それぞれに特性がある。

飲料水の安全性を保つ仕組みには、水槽に生きた魚を入れて行動の異常を検知する常時監視、定められた項目を厳密に検査する定期水質検査、

参加者からは「今後は、食品表示に関心を持って買い物したい」とや「実験がわかりやすく有意義だった」といった意見が聞かれた。



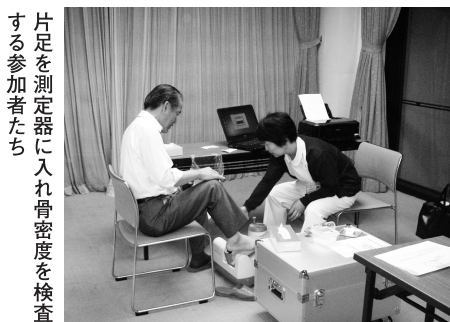
安全で美味しい水道水が届く仕組みなどが話された。

「骨密度測定」 健康科学センター臨床検査課

超音波を使った骨密度の測定を行った。骨密度は骨の健康状態を示すもので、骨粗しょう症などの骨の病気のバロメータとなる。老後の寝たきりになる原因の上位を占める転倒骨折を防ぐためにも、骨

マンシオンやビルの屋上に設置されたタンクの維持管理をチェックする簡易専用水道の検査などがある。

日ごろ当たり前に使っている水道水ができるまでには、並々ならぬ努力が払われていることに、参加者は感心した様子であった。



片足を測定器に入れ骨密度を検査する参加者たち

の健康は大切な問題であり、センターでは年一回以上の測定を勧めている。

測定は、機械に年齢と体重を入力し、かかると超音波を当てるだけの簡単なもの。会場には四十人を超える参加者が訪れ、次々と測定した。参加者からは「初めて測定して自分の骨の健康状態を知った」、「骨の健康を維持するために、食生活や運動習慣にも気をつけたい」といった声が聞かれた。

加者からは「初めて測定して自分の骨の健康状態を知った」、「骨の健康を維持するために、食生活や運動習慣にも気をつけたい」といった声が聞かれた。

いずれのブースも、我々のご身近で起こっている環境と健康の課題を扱ったものであるだけに参加者の関心も高く、熱心なやりとりがみられた。また、当協会の事業部門を支える技術力の一端を知っていたこともでき、充実した内容となった。

◆ 今後とも皆さまからの意見を参考に、より充実した情報紙づくりを行っていきます。

（地域活動支援センター）

暮らしの身近なエネルギー

広島ガス株式会社 広報環境部
環境担当 番野哲夫

③ 家庭用燃料電池



エネファームの設置状況

今月は、低炭素社会の実現に向けて販売を開始した、高効率なガス機器のご紹介です。「エネファーム」という言

葉をご存じでしょうか。テレビCM等で有名になりましたが、実は都市ガスやLPガスを原料として、自宅で電気とお湯を同時につくる地球にやさしいエネルギーシステムのことです。

その発電の仕組みは、中学校で習う「水の電気分解（水に直流電流を流すと酸素と水素が発生する）」を逆にしたものです。つまりは、都市ガス（天然ガス）等から取り出した水素と空気中の酸素を一定条件のもとで化学反応させて電気をつくり、その際に発生した熱でお湯をつくるという仕組みで、自宅で電気とお湯の両方をご利用いただけます。

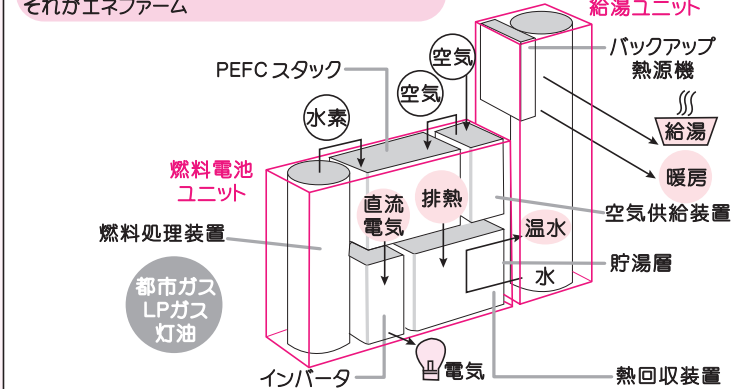
（下図参照）発電は最大で七百ワット、ご家庭の照明やテレビ、冷蔵庫等にご利用いただけます。また、お湯は六十度で給湯や床暖房

ガスで発電、給湯もエネルギーを使う家からつくる家へ

%と比較して、二倍以上のエネルギー利用率（約八十%）を発揮します。

エネファームは、まだまだ十分に普及していないため二百万円を超える価格ですが、国等の補助金制度もあり、震災等の影響で分散型発電が注目されている中、環境にもやさしく、今後ますます注目されてくるシステムです。

燃料電池で電気をつくる、するとお湯もできる。
それがエネファーム

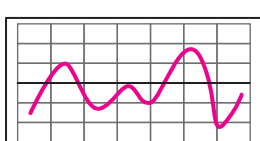


エネファームの仕組み図（燃料電池普及促進協会ホームページより）

水質検査のご案内

井戸水・山水などを安心してお飲みになりたい方へ

広島県では、1年に1回水質検査を行うことを推奨しています。



検査

適合

不適合

相談

問題解決

再検査

検査項目・搬入方法等詳細についてはお気軽にお電話ください ☎ 082-293-0163

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION
財団法人 広島県環境保健協会
（水道法に基づく厚生労働大臣登録検査機関）
広島市中区広瀬北町9番1号